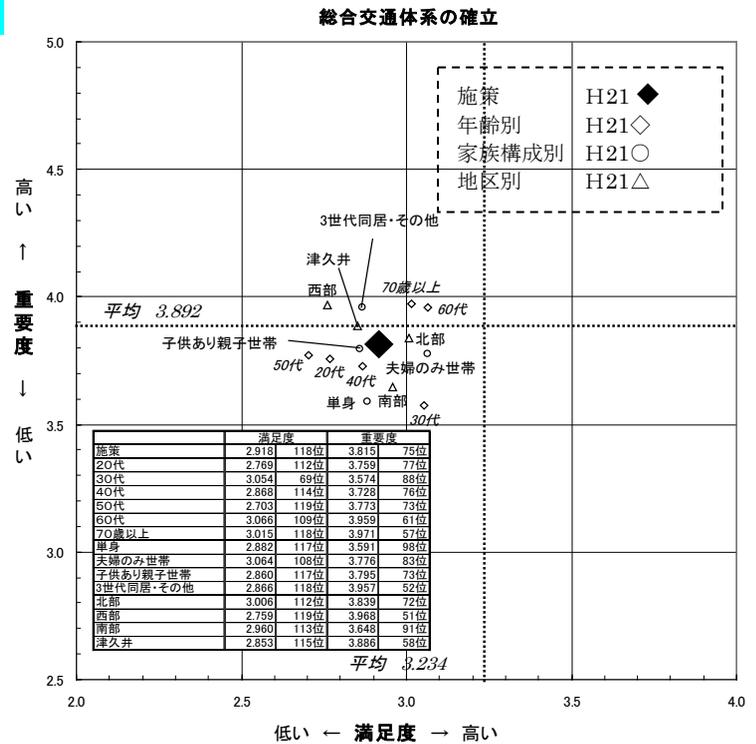


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

○この施策の満足度は2.918で全119施策の中で118番目。
 ○重要度は3.815で75番目である。
 ○改善要望度は0.169で32番目である。



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

| 視点の種類 | 評価基準・着眼点 | 評価点 | H20評価点 | 前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由 |
|-------|--|---------|---|---|
| 有効性 | 各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している | 4 (2) 1 | 4 (2) 1 | |
| 効率性 | 最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している | (4) 2 1 | / | |
| 市民満足度 | 市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している | 4 2 (1) | 4 (2) 1 | H19年とH20年の実績値がともに76.2%と現状維持であること、目的の計画が策定中であることから、満足度、重要度ともに低くなったものと推察する。 |
| 合計 | | 7 | 評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下) | |
| | | | | 1次評価 |
| | | | | B |

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

| | |
|-----|---|
| 課題 | 愛川線を中心とする相模原地区以外でも、過度な自家用車の利用による交通渋滞、環境負荷、及び通勤時間帯の駅周辺への交通集中が発生している。 |
| 解決策 | 新たな地区におけるTDM施策の推進、および「総合都市交通計画」や「バス交通基本計画」を策定し、公共交通への利用転換の促進をはかる |

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

| | | |
|--|--|------|
| | | 2次評価 |
| | | B |

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

| | | |
|--|--|------|
| | | 3次評価 |
| | | B |

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向